**残存フロン類の確認方法**

自動車リサイクル法第４３条第１項第５号の規定に基づき、引き取った使用済自動車のカーエアコンに冷媒としてフロン類が含まれているか否かを確認する体制として、以下の方法により確認することとしています。

**■エアコンシステム装着の有無を確認**

**ボンネットを開け、エンジンルーム内にコンプレッサ等エアコンシステム部品の装着の有無を確認する。**

　　　　　　　　□装着　　　　　　　　　　　　　　　 　　 □非装着

フロン類が**含まれている**と判断する　　　フロン類は**含まれていない**と判断する

**（使用冷媒がHFO1234-yfの場合は自動車リサイクル法の対象外と判断する。）**

* **車両の前方部が事故等で破損している場合の確認**

エアコンシステム装着の有無を確認（上記同様）

（装着）

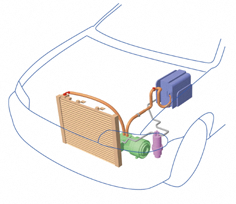
* コンデンサが破損（穴や裂傷）していない　　　　　　　　□破損している
* エアコン配管、ホースが破損（穴や裂傷）していない　　　□破損している

フロン類が**含まれている**と判断する　　　フロン類は**含まれていない**と判断する

■**必要に応じて、以下により確認**

□使用済自動車の引取り時に、使用者にカーエアコンの効きについて質問する。

□実際にカーエアコンを作動させて、効き具合、コンプレッサの作動、サイトグラスがある場合冷媒の流れを確認する。



＜エアコンシステム装着例＞

コンデンサ

レシーバタンク

クーリングユニット

コンプレッサ

ゴムホース

別添　「残存フロンの確認方法」についての補足

●当社では残存フロンを

≪各営業所・中古車事業部・その他（　　　　　）≫で

≪自動車整備士・中古自動車査定士・業務担当・その他（　　　　）≫が、≪　名体制≫で確認しています。

●自動車リサイクルシステムの登録は

≪各営業所・中古車事業部・その他（　　　　　）≫が行っています。

※各営業所に替わり上記の部署でシステム登録を行っています。

●当該書類については

≪各営業所・中古車事業部・その他　　　　≫で備えています。

**別添　「残存フロンの確認方法」についての補足（記入例）**

1. 各項目で選択して下さい

●当社では残存フロンを

≪各営業所・中古車事業部・その他（　　　　　）≫で

≪自動車整備士・中古自動車査定士・業務担当・その他（　　　　）≫が、≪**３**名体制≫で確認しています。

②　人数を記入してください

●自動車リサイクルシステムの登録は

≪各営業所・中古車事業部・その他（　　　　　）≫が行っています。

* 各営業所に替わり上記の部署でシステム登録を行っています。

③　各営業所でシステムの登録をしていない

場合はチェックを入れてください

●当該書類については

≪各営業所・中古車事業部・その他　　　　≫で備えています。